

デリバティブ取引情報（単体）

平成13年3月末のデリバティブ取引情報

デリバティブ取引の契約額等、時価及び評価損益

< 定量情報の開示範囲の変更 >

平成12年度の金融商品会計基準の導入に伴い、デリバティブ取引について、時価会計及びヘッジ会計が適用されたことにより、デリバティブ取引の定量情報の開示範囲が、以下のとおり大きく変わっています。

平成12年3月末以前

会計上未認識である評価損益の内訳開示を主眼とし、銀行法により特別に時価会計が認められていた特定取引勘定に係るデリバティブ取引以外のデリバティブ取引が開示対象となっていました。なお、特定取引勘定のデリバティブ取引は、欄外に参考計数として付記されていました。

平成13年3月末以後

会計上認識済みである評価損益の内訳開示が主眼となったため、ヘッジ会計が適用されるデリバティブ取引は開示対象外となり、それ以外のデリバティブ取引、すなわち時価会計が適用され評価損益が損益処理されているデリバティブ取引（主に特定取引勘定のデリバティブ取引）が開示対象となりました。

つまり、下表の「評価損益」(2. 通貨関連取引(注)3.を除く)は、すべて会計上認識済みです。

1. 金利関連取引

(単位：百万円)

区分	種類	平成13年3月末			
		契約額等	うち1年超	時価	評価損益
取引所	金利先物	110,061	—	521	521
	金利オプション	2,632,827	—	333	1,042
店頭	金利先渡契約	1,350,372	10,000	1,235	1,235
	金利スワップ	69,258,463	41,245,937	30,049	30,049
	その他	2,221,722	1,834,906	3,875	11,534
	合計			27,221	18,186

(注) 1. 上記取引については時価評価を行い、評価損益を損益計算書に計上しています。
なお、ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いています。

2. 時価の算定

取引所取引については、東京金融先物取引所等における最終の価格によって算定しています。

店頭取引については、割引現在価値やオプション価格計算モデル等により算定しています。

3. 店頭取引中のその他はキャップ、フロア、スワップ取引です。

2. 通貨関連取引

(単位：百万円)

区分	種類	平成13年3月末			
		契約額等	うち1年超	時価	評価損益
店頭	通貨スワップ	3,651,958	2,868,206	8,460	8,460
合計				8,460	8,460

(注) 1. 上記取引については時価評価を行い、評価損益を損益計算書に計上しています。
なお、下記(注)3.の取引は、上記記載から除いています。

2. 時価の算定

割引現在価値等により算定しています。

3. 「銀行業において『新外為経理基準』を継続適用した場合の当面の監査上の取扱い」(日本公認会計士協会・平成12年4月11日)に基づき、期間損益計算を行っている通貨スワップ取引については、上記記載から除いています。期間損益計算を行っている通貨スワップ取引の契約額等は、下記のとおりです。

(単位：百万円)

区分	種類	平成13年3月末		
		契約額等	時価	評価損益
店頭	通貨スワップ	1,806,230	66,292	66,292

また、同様に先物が替予約、通貨オプション等のうち、期末日に引直しを行い、その損益を損益計算書に計上しているもの、及び外貨建金銭債権債務等に付されたもので当該外貨建金銭債権債務等の貸借対照表表示に反映されているものについては、上記記載から除いています。

引直しを行っている通貨関連のデリバティブ取引の契約額等は、下記のとおりです。

(単位：百万円)

区分	種類	平成13年3月末
		契約額等
店頭	為替予約	9,890,063
	通貨オプション	1,379,832

3. クレジットデリバティブ取引

(単位：百万円)

区分	種類	平成13年3月末			
		契約額等	うち1年超	時価	評価損益
店頭	その他	294	—	2	2
合計				2	2

(注) 1. 上記取引については時価評価を行い、評価損益を損益計算書に計上しています。

2. 時価の算定

取引対象物の価格、契約期間、その他当該取引に係る契約を構成する要素に基づき、割引現在価値やオプション価格計算モデル等により算定しています。

平成12年3月末のデリバティブ取引情報

デリバティブ取引の契約額等、時価及び評価損益

1. 金利関連取引

(単位：百万円)

区分	種類	平成12年3月末			
		契約額等	うち1年超	時価	評価損益
取引所	金利先物	15,442,391	919,763	15,416,959	11,922
	金利オプション	37,455,098	—	3,340	2,915
店頭	金利スワップ	59,187,352	23,897,540	305,074	305,074
	その他	733,269	713,237	1,976	936
合計					320,849

(注) 1. 時価の算定

取引所取引については、東京金融先物取引所等における最終価格によっています。店頭取引については、割引現在価値やオプション価格計算モデル等により算定しています。

2. 店頭取引中のその他はキャップ、フロア、スワップション取引です。

3. 金利スワップの時価及び評価損益には、損益計上している経過利息部分343,195百万円が含まれています。

4. 特定取引(トレーディング取引)に含まれるデリバティブ取引については時価評価を行い、その評価損益を損益計算書に計上していますので上記記載から除いています。

特定取引に含まれるデリバティブ取引の契約額等は次のとおりです。

(単位：百万円)

区分	種類	平成12年3月末	
		契約額等	時価
取引所	金利先物	641,556	641,475
	金利オプション	6,350,214	109
店頭	金利先渡契約	1,045,494	1,045,706
	金利スワップ	44,239,415	73,062
	その他	2,884,887	9,487

2. 通貨関連取引

(単位：百万円)

区分	種類	平成12年3月末			
		契約額等	うち1年超	時価	評価損益
店頭	通貨スワップ	2,741,972	1,160,267	54,286	54,286

(注) 1. 時価の算定

割引現在価値により算定しています。

2. 通貨スワップの時価及び評価損益には、損益計上している経過利息部分6,611百万円が含まれています。

3. 特定取引(トレーディング取引)に含まれるデリバティブ取引については時価評価を行い、その評価損益を損益計算書に計上していますので上記記載から除いています。

特定取引に含まれるデリバティブ取引の契約額等は次のとおりです。

(単位：百万円)

区分	種類	平成12年3月末	
		契約額等	時価
店頭	通貨スワップ	2,883,727	12,475

4. 先物為替予約、通貨オプション等については、期末日に引直しを行い、その損益を損益計算書に計上していますので上記記載から除いています。

引直しを行っている通貨関連のデリバティブ取引の契約額等は次のとおりです。

(単位：百万円)

区分	種類	平成12年3月末	
		契約額等	時価
店頭	為替予約 通貨オプション	5,965,345 691,457	

3. 株式関連取引

(単位：百万円)

区分	種類	平成12年3月末			
		契約額等	うち1年超	時価	評価損益
店頭	有価証券店頭オプション	397	—	1	0
	株式関連スワップ	897,438	—	18,554	18,554
合計					18,554

(注) 時価の算定

店頭取引については、東京証券取引所等における最終価格に基づき時価算定モデルにより算定しています。

4. 債券関連取引

(単位：百万円)

区分	種類	平成12年3月末			
		契約額等	うち1年超	時価	評価損益
取引所	債券先物	74,904	—	76,182	1,277
合計					1,277

(注) 1. 時価の算定

取引所取引については、東京証券取引所等における最終価格によっています。

2. 特定取引(トレーディング取引)に含まれるデリバティブ取引については時価評価を行い、その評価損益を損益計算書に計上していますので上記記載から除いています。

特定取引に含まれるデリバティブ取引の契約額等は次のとおりです。

(単位：百万円)

区分	種類	平成12年3月末	
		契約額等	時価
取引所	債券先物	16,704	16,700
	債券先物オプション	39,500	5,500